

## 第12次神奈川県交通安全計画の数値目標について

### 1 国の第12次交通安全基本計画の目標動向

令和12年までに

- ・死者数 1,900人以下 (11次目標 2,000人 計画期間中は未達成(令和7年2,547人))
- ・重傷者数 2万人以下 (11次で新設 目標2万2,000人 計画期間中未達成)

※ 重傷者数が発生する事故防止への取組が死者数の減少につながるなどの考えによる。

### 2 目標値(案)

令和12年までに年間の24時間死者数を100人以下とする。

(国が11次計画で新たに定めた重傷者数の目標は、県は設定しない。)

### 3 目標値を「100人以下」とする考え方

交通事故死者数の最終目標がゼロである中、直近の第11次計画、第10次計画の減少率は1割台(14.5%・18.7%)であり減少傾向が弱まってきている。

第12次計画では、過去の年間交通事故死者数を基に近似曲線を表し、令和12年の死者数を予測したところ、おおむね100人であることから、目標値を100人以下としたい。

なお、重傷者数は、11次計画で設定していなかったことから、今回も目標設定をしない。

### ○ 経過(第11次計画期間中の評価)

目 標	130人以下																		
単年度死者数	令和3年 142人(前年比+2人) 令和4年 113人(前年比-29人) 令和5年 115人(前年比+2人) 令和6年 109人(前年比-6人) 令和7年 139人(前年比+30人)																		
傾 向	<table style="width:100%; border:none;"> <thead> <tr> <th style="width:30%;"></th> <th style="width:40%; text-align:center;">死者</th> <th style="width:30%; text-align:right;">目 標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第7次</td> <td>合計1,534人 年平均306.8人 (-11.4%)</td> <td style="text-align:right;">300人</td> </tr> <tr> <td>第8次</td> <td>合計1,024人 年平均204.8人 (-33.2%)</td> <td style="text-align:right;">230人</td> </tr> <tr> <td>第9次</td> <td>合計890人 年平均178人 (-13.1%)</td> <td style="text-align:right;">150人</td> </tr> <tr> <td>第10次</td> <td>合計723人 年平均144.6人 (-18.8%)</td> <td style="text-align:right;">150人</td> </tr> <tr> <td>第11次</td> <td>合計618人 年平均123.6人 (-14.5%)</td> <td style="text-align:right;">130人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ( ) は、前回計画年平均からの減少率</p>		死者	目 標	第7次	合計1,534人 年平均306.8人 (-11.4%)	300人	第8次	合計1,024人 年平均204.8人 (-33.2%)	230人	第9次	合計890人 年平均178人 (-13.1%)	150人	第10次	合計723人 年平均144.6人 (-18.8%)	150人	第11次	合計618人 年平均123.6人 (-14.5%)	130人
	死者	目 標																	
第7次	合計1,534人 年平均306.8人 (-11.4%)	300人																	
第8次	合計1,024人 年平均204.8人 (-33.2%)	230人																	
第9次	合計890人 年平均178人 (-13.1%)	150人																	
第10次	合計723人 年平均144.6人 (-18.8%)	150人																	
第11次	合計618人 年平均123.6人 (-14.5%)	130人																	
評 価	<p>第11次計画期間中の令和3年から令和7年は、130人の目標を令和3年(142人)と令和7年(139人)で達成することができなかった。</p> <p>一方、令和4年から令和6年までの3年間は達成することができたほか、<u>5年間平均(123.6人)でも達成することができた。</u></p>																		

○ 死亡者数の目標値の検討（第12計画 R8～R12年）

	考え方	目標値	計算等	目標値の評価等 メリット・デメリット 対外的なスタンス等	
ケース1	第11次計画期間の平均（123.6人）の5%減の目標値 国の目標値 第11次:2,000人 第12次:1,900人 （5%の減）	115人	第11次計画の平均の5%削減 123.6人の-5% = <u>117.4人</u>	・初年度から達成の可能性もあり得る。 ・令和4、5、6年で既に達成している。	△
ケース2	①過去の交通事故死者数を基に近似曲線を求め、5年後（令和12年）の死者数を予測	100人	①過去10年の推移と推計 = <u>98人</u> ②過去15年の推移と推計 = <u>97人</u> ③過去20年の推移と推計 = <u>97人</u>	・本年の発生状況を鑑みると初年度からの達成可能性は難しいと思われるが、 <u>5年後の達成であれば可能と考える。</u> ・11次計画期間中 令和3年(最多死者数) <u>142人</u> から 令和6年(最少死者数) <u>109人</u> を引くと <u>33人</u> 令和7年の死者数- <u>33人</u> = <u>106</u> ≒ <u>100人</u> 最終的には、 <u>毎年約7人の減を</u> 目指し、 <u>5年後の達成を</u> 目指す。	○
ケース3	国の11次計画期間中の死者数の平均2,626人から国の目標値1,900人の減少率に合わせる	90人	①国 1,900人/2,626人 = <u>27.6%減</u> ②県 5年平均 123.6の27.6%減 = <u>89.5人</u>	・近年の減少率が、 <u>10%代で推移</u> している中、 <u>約30%減少</u> させることができる <u>可能性は低い</u> のではないかと考える。 ・他県では、第11次計画において80人以下を目標値としているところもある。	△